

伊賀市子ども計画 中間案からの修正一覧

該当箇所	頁	行	修 正 前	修 正 後	備 考
全般	—	—	—	注釈を追記	
目次	—	4	幼児期の学校教育・保育にかかる量の見込み・確保の内容と実施時期	幼児期の教育・保育にかかる量の見込み・確保の内容と実施時期	文言整理
第1章 2. 計画の性格・位置づけ	3	12	「次世代育成支援市町村行動計画」、「新・放課後子ども総合プラン」に基づく「市町村行動計画」及び「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づく……	「次世代育成支援市町村行動計画」及び「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に基づく……	プラン廃止に伴う削除
第1章 2. 計画の性格・位置づけ	3	16	子ども・若者が誰一人取り残されることなく、多様で包摂性のある社会をめざして、……	子ども・若者を誰一人取り残すことなく、多様で包摂性のある社会をめざして、……	基本方針に合わせた修正
第2章 1(1)⑤子どもの人口の推移・推計	10	1	人口減少傾向を緩やかにし、均衡のとれた人口構造を維持していくためには、出生数の減少に歯止めをかける必要があることから、現時点(2023年:416人)と同水準の400人程度の0歳児人口を今後も維持することを目指します。	伊賀市の0歳児人口は、近年大きく減少しており、2023(令和5)年には416人、2024(令和6)年には401人にまで減少しています。均衡のとれた人口構造を維持していくため、0歳児人口については、現状の400人を今後も維持することを想定したうえで、子どもの人口を推計します。	パブコメ意見
第2章 1(3)①就学前児童の状況グラフ	15	—	—	14ページの数値に合わせた修正	パブコメ意見
第2章 2アンケート結果からみる子どもと子育て世帯の状況	16	2	「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」	「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」	文言整理
第3章 1基本理念	27	22	みんなが主役!! “明るく・楽しく・成長し、笑顔そして自信にみちあふれる”伊賀市	みんなが主役!! “ともに成長し、明るく・楽しく・笑顔そして自信にみちあふれる”伊賀市	総合政策会議での指摘
第3章 4施策の体系【基本理念】	30	—	みんなが主役!! “明るく・楽しく・成長し、笑顔そして自信にみちあふれる”伊賀市	みんなが主役!! “ともに成長し、明るく・楽しく・笑顔そして自信にみちあふれる”伊賀市	総合政策会議での指摘

該当箇所	頁	行	修 正 前	修 正 後	備 考
第3章 4施策の体系 【基本施策】	31	3	保育の充実	幼児教育・保育の充実	パブコメ意見
第3章 4施策の体系 【基本施策】	31	8	郷土愛の育成	郷土愛の醸成	パブコメ意見
施策・事業の一覧	32 33	—	—	第4章内の事業名に基づき修正	文言整理
第4章 全般[取り組みを進める 上での視点]	—	—	こどもの視点 大人の視点	こども 大人	外部委員会での指摘
第4章 全般[取り組み内容(事業)]	—	—	—	取り組み(事業)名を「〇〇事業」に統一	総合政策会議での指摘
第4章 2-1 施策名	39	1	保育の充実	幼児教育・保育の充実 ※施策名称の修正に伴い、施策概要・取り組み(事業)名の文言も整理(他施策に及ぶ)	パブコメ意見
第4章 2-4 取り組み内容(学校給食管理経費)	47	4	栄養3色板などを活用し、食に興味を持つよう日々の教育のなかで食に関する体験活動に取り組みます。	日々の給食を生きた教材として活用し、食に興味を持つよう日々の教育のなかで食に関する体験活動に取り組みます。 また、地場産(伊賀・三重県産)食材を積極的に使用します。	パブコメ意見及び文言整理
第4章 3-2 施策名	50	1	郷土愛の育成	郷土愛の醸成 ※施策名の修正により成果指標名も修正	パブコメ意見
第4章 4-3 取り組み内容(心身障がい療養保育事業)	56	10	入所を希望する児童への加配保育士の配置審査をするため、審査会を年複数回実施します。	入所を希望する児童への支援の必要性に関する審査をするため、審査会を年複数回実施します。	文言整理
第4章 4-4 施策概要	57	10	また、文部科学省が令和5年3月に策定した「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)」にも示されているように、不登校により学びにアクセスできない児童生徒をゼロにしていく取り組み等を進めます。	また、不登校児童生徒等が、落ち着いた空間で自分に合ったペースで学習・生活できる環境を整備するなど、様々な学びの場や居場所を充実させるよう取り組み、不登校児童生徒等が自らの進路を主体的に捉え、社会的自立を目指せるよう支援していきます。	パブコメ意見

該当箇所	頁	行	修 正 前	修 正 後	備 考
第4章 5-3 取り組み内容(医療費助成事業)	65	1	0歳から15歳年度末までの子を対象に、医療費を助成します。また、対象年齢の引き上げも含めた検討を進めます。	福祉医療費助成(子ども)について、子育て世帯の経済的負担が軽減できるよう、医療の側面からの支援内容の充実を図ります。	パブコメ意見
第4章 5-3 取り組み内容(学校給食管理事業)	65	1	こどもの健やかな健康を育むための食育推進を目的とし、市内公立小中学校給食費を無償化します。	こどもの健やかな健康を育むための食育推進と保護者の経済的負担の軽減を目的とし、市内公立小中学校給食費を無償化します。	文言整理
第4章 6ライフステージ別の取り組み一覧	—	—	—	第4章内の事業名に基づき修正	文言整理
第5章 3教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供区域の設定内	82	表内	保育園、幼稚園、認定こども園	保育所、幼稚園、認定こども園	文言整理
第5章 4の見出し	83	見出し	幼児期の学校教育・保育にかかる量の見込み・確保の内容と実施時期	幼児期の教育・保育にかかる量の見込み・確保の内容と実施時期	文言整理
第5章 4幼児期の教育・保育にかかる量の見込み・確保の内容と実施時期	84～87	表	—	数値の修正	数値誤りによる修正
第5章 8総合的なこどもの放課後対策の推進	100～102	—	—	③④を合わせて記載。以下番号を繰り上げる。	文言整理